



受変電設備の搬入・据付

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
中谷 憲正

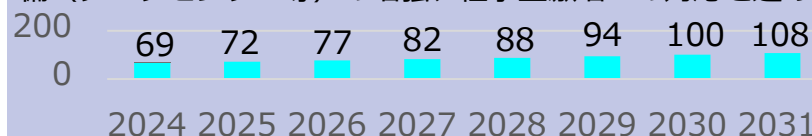
「インフラワーカー®」の力で、日本の未来を支え抜く

創業76年。私たちは、日本の産業と暮らしを見えないところで静かに支えてまいりました。電力（発電所・変電所）をはじめ、医療、鉄道、昇降機、各種プラント、すべての社会基盤の裏側に、黙々と働く「現場のプロフェッショナル」がいます。私たちは彼らを「インフラワーカー®」と呼び、その価値と社会的地位を高めることを目指しています。しかし今、現場離れと高齢化により、担い手も技術も急速に失われつつあります。このままでは、日本の社会・電力インフラを守ることができず、次代を生きる人々に対して責任を果たせなくなる未来が待っています。中谷機工は、その未来を変える強い覚悟を持ち、「100億宣言」を単なる売上目標ではなく、社会変革の起点として掲げます。日本の未来を守るために。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2030年の売上高100億円達成に向け、高度成長期に構築されたインフラの再構築や、AI・クラウドの進展に伴う情報通信設備（データセンター等）の増強、仕事量激増への対応を進める。



課題

- ・案件増、長期的な需要に対し、人材が大幅に不足する構造的問題
- ・若年層の現場離れと職人技術の継承が不十分
- ・技術や技能の属人化・暗黙知が進み、体系的な継承が困難
- ・縁の下の力持ちとしての社会的誤解と認知、ブランディング不足
- ・アナログ業務慣習とDX導入の遅れによる非効率
- ・外国人材を阻む法制度、現場慣習の壁、多言語・多文化対応

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

社員・従業員の年収向上を最重要施策と位置づけ、教育制度の抜本的強化と技術継承への本格投資を進めます。さらに、安全性と生産性を飛躍的に高める搬入・据付用の新機材導入と工法開発、業務の効率化を図るDXの推進、「インフラワーカー®」の社会的認知向上と憧れの職業化に向けたブランディング戦略を展開。あわせて新社屋・機材倉庫の整備や戦略的M&Aを通じて経営基盤を強化し、持続可能な売上高100億円体制の確立を目指します。

実施体制

DXと新機材導入を技術推進室が主導。M&Aは進行中で事業拡大と人材確保を推進。人材教育は研修センターを強化し、動画教育ツール（仮称）「きこ・ラーニング」も開発予定。外国人採用・教育は人事部が担い、役員会で進捗を管理。年収向上は人事制度改革プロジェクトを設け、外部コンサルも活用。新社屋・倉庫は「インフラワーカーの聖地」として関東に建設中で、既存の全国展開に加え、さらなる拠点拡大を図る。若手の声を吸い上げる仕組みづくりも重要となる。

- 本社所在地：・・・兵庫県 尼崎市
- 事業概要：・・・受変電設備・医療機器・産業機器の設置、メンテナンス、大型受変電機器の製造・試験・出荷、資材・製品の入出庫・運搬・梱包出荷
- 常時使用する従業員：・・・478名
【内訳】正社員：380名 パート：98名
(2024年12月時点)
- 現在の売上高：69億円 (2024年12月期)
- 法人番号：9140001050402
- Web：https://kiko.nakatani-grp.com/